

5 がっひかりごう

令和3年5月1日 輝保育園

新年度が始まって一ヶ月が過ぎました。新入園児さんは涙が出て、不安な表情だったのですが、少しずつ笑顔を見せてきています。保育園が安心できる場所となるように、引き続き、関係を深めていきます。戸外に出ると、 TENTウ虫や、蝶々が遊びに来てくれ、子ども達は初夏の陽気を楽しんでいます。楽しみが沢山ある一方で、新型コロナの感染が急激に拡大しています。子ども達が、安心して過ごせるよう、不要な外出を避け、手洗いと、大人は正しいマスクの付け方で、健康に留意しながら過ごしましょう。

【【 こどもの日 なぜ鯉のぼり 】】

その昔、武家に男の子が生まれると、家紋が入った「のぼり」を外に立てる習慣があったそうです。

これを町人たちがマネをして広まり、更には中国の「鯉が滝を昇り、竜になって、天に昇っていった」という言い伝えから、子どもに「立派になってほしい」という、立身出世の願いをこめて、のぼりに鯉を書いたことが始まり、と云われています。



== ナース・レポート ==

4月是一部で「ウイルス性胃腸炎」や「RSウイルス感染症」と診断され、欠席をする園児がいました。

ウイルス性胃腸炎の主な感染経路は、経口感染、飛沫感染及び接触感染です。

予防としては、手洗いの励行などの一般的な予防法を実施すること、また嘔吐物などに迅速かつ適切に対応することが大切です。

特異的な治療法はなく、対症療法しかありません。

RSウイルス感染症は2才までにほとんど全員が感染します。

2才未満の子どもは1度感染しても免疫がでにくく、再感染を起こしやすいことが知られており、早い場合は1～2か月後に再感染することがあります。

感染経路は、接触感染や飛沫感染で、感染力が非常に強いのが特徴です。

鼻汁・咳はほぼ100%にみられますが、発熱は必発の症状ではなく、約75%に見られ1～5日続きます。

多くの場合は「普通の風邪」の状態で済みますが、乳幼児で症状が進行すると重症化し、呼吸困難などが見られるようになり、入院加療が必要な状態となります。

RSウイルス感染症には特効薬はなく、対症療法のみです。

呼吸器症状(咳など)がある程度落ち着くまで、ご家庭で療養して頂くようお願いいたします。

《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認をして下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ テレビ、スマホに 子守りをさせないで ☆☆

3. 疲労しやすくなる
テレビを見ている時間が長いと自然と体を動かす時間が少なくなり、体力が低下する恐れがあります。

また、テレビを見ることで夜更かししたり、液晶から出るブルーライトによって寝つきが悪くなったりという影響も関係しているとされています。

4. 集中力の欠如や落ち着きがなくなる
アメリカの小児科学会の機関誌では、「乳幼児期にテレビを長く見ていた子供ほど集中力が欠如し、落ち着きがなく、注意欠陥障害になりやすい」という調査報告がされています。

集中力の欠如や落ち着きがないと、お子さん本人が幼稚園や学校での集団生活を送る上で苦労することにもなりかねないので、気になる兆候が見られた場合は、テレビから出来るだけ遠ざけるようにしましょう。

5. 言葉数が少なくなる
寝そべってタブレットを見つめる子ども。

子どもの言語能力は、単にテレビを見て聞こえてくる言葉を受動的に受け入れているだけでは発達しません。

親や周囲と会話をしてコミュニケーションをとることが、子供の言語能力の発達には非常に大切になります。

「マーミー」のホームページより抜粋

こ ども の よ う す

たんぽぽぐみ
0才児



今年度が始まり1ヶ月が経ちました。当初、こどもたちは短い時間でもお家の方と離れて過ごすことに不安を感じ、泣いてしまう姿も多く見られました。その中でも少しずつ表情が変わりお部屋の玩具に興味を示し、触ったり、音を鳴らしてみたり、ボールを大事そうに握りしめていたり、保育士が笑いかけると、ニコッと笑ってくれたり、保育士やお部屋に慣れてきていることが窺えます。また、気になる玩具を取りに行こうと保育士の元を少し離れてみますが、後ろを向き、保育士が近くにいることを確認して玩具を取りに行ったり、興味、探索の気持ちが強く様々な所に遊びに行く姿も見られるようになりました。こども一人ひとりの気持ちや様子を受け止め、想いに寄り添いながら、その子らしく居れる保育をしていきたいと考えています。

たんぽぽぐみ
1才児



新年度になり、一ヶ月が過ぎました。4月は、泣き声がたくさん聞こえていた1才児のお部屋ですが、少しずつ落ち着き、自分の気になるものところへ行ったり遊んだり、食事や睡眠が取れるようになっていたりしています。新しい保育室で、新しい保育者と過ごす。楽しいことも、悲しいことも共有しながら、思いに寄り添うことで、少しずつ安心できる場所、保育者となれるよう関わっています。外で遊ぶことが好きな子が多いようです。「お外に行こうか?」と声を掛けると、「ハイ」と返事したり、頷いて帽子を被ろうとしたりしています。泣いていた子も外に出ると気分も晴れるようで泣きやんで遊び始めることが多かったです。滑り台、アンパンマンの乗り物、鉄棒など何にでも興味を持ち挑戦しています。広告の紙で作ったバックも、拾った落ち葉を入れ、好評です。

すみれぐみ
2才児



入園、進級して一ヶ月がたちました。4月は新しい環境に慣れること、好きな遊びを通し、信頼関係を深めることを目標に取り組んできました。戸外では、おもいきり体を動かし、スケーターや三輪車に挑戦する姿や、砂場で集中して遊ぶ姿などが見られます。すみれ組での生活にも、ずいぶんと慣れた様子の子もたちですが、その一方で、少しずつ疲れも出てきているようです。新しい環境の中、楽しいこと、悔しいことなど、様々な経験をし、毎日精いっぱい頑張っています。安心して、のびのびと過ごすことが出来るよう、引き続き、信頼関係をしっかりと深めていきます。ご家庭でも、体と心をゆっくり休める時間を作り、「頑張ってみよう!」「やってみよう!」という、意欲につながるよう、サポートをお願いします。

ちゅうりっぷぐみ
3才児



進級し、初めて尽くしの毎日のなかで、安心して生活できること、好きな遊びや場所を見つける事を目標に過ごした4月。慣れない環境に不安や緊張を抱いていますが、涙する時間は少しずつ減ってきました。生活の流れを見通せるようになった事、身の回りのことに挑戦し「できた!」と自分の力に手ごたえを感じられるようになってきた事が笑顔へと繋がっています。こども達の笑顔は私達保育士にとっても嬉しいものです。今後も共に喜び合い、共に考えながら取り組んでいく時間を大切にしていきます。今月から、3才児期の目標である身辺自立の確立に向けて本格的に取り組めます。夏のプール活動に向け、2か月かけて「衣服の前後を自分で見極める」ことを中心に着脱の確立を目指します。お子さんへの励ましの言葉を添えながら、ご家庭でも練習をお願いします。

ばらぐみ
4才児



進級して1ヶ月が経ちました。先月は、夫々が鬼ごっこや虫探しなど好きな遊びを見つけ、ゆったりと過ごしました。ある日、一人の子がじゃがいも葉の先に花が咲いている事に気付きました。その子が「じゃがいもって、ナスの花と似てるね」と言うと周りの子が集まって、観察し始めました。「色と形は似てるけど、匂いは違うね」、「葉っぱにトゲトゲないね」と様々な声が聞かれました。小さな気づきを友だちと共有することで、新たな発見が生まれ遊びや知識が広がったり、深まったりとしています。いよいよ水遊びが楽しい季節になってきました。汗で着脱の回数が増えるこの時期、脱いだ服の始末や身だしなみを整えることに注目して取り組んでいきます。毎日、袋と着替えの準備をお願いします。

ひまわりぐみ
5才児



進級して1ヶ月が経ちました。慣れない環境に戸惑う姿も見られましたが、当番活動に意欲的で年長児としての自覚が出てきました。特に布団敷きでは1枚ずつ丁寧に広げて敷いたり、台拭きも隅々まできれいに拭いたりしています。また、子ども達と食事のマナーを確認しました。正しいマナーをほぼ理解していますが、姿勢、お皿をもって食べる事、時間内に食べ終わることへの声かけが必要です。お皿を持たずに食べたり、足を椅子に上げたり、おしゃべりに夢中になって食べ終わらない姿が見られます。正しいマナーを意識しながら時間内に食べ終わることを目標に頑張っていきますので、ご家庭でも大人が手本を示しながら見直しをお願いします。5月はルールのある遊びや誕生会の司会など友だちと思いを伝え合ったり、協力し合ったりする活動に取り組んでいきます。

= 5月の行事予定 =

- 7日(金) 避難訓練
 - 14日(金) 遠足
(3才以上児、水辺公園)
 - 21日(金) 身体測定・誕生会
 - 27日(木)
 - 28日(金)
- 尿・ぎょう虫卵検査